

秋の全国交通安全運動ポスター発表式・出発式

9月21日、ゆめタウン丹波のゆめ広場にて、秋の全国交通安全運動ポスター制作発表式と出発式が開催されました。丹波交通安全協会 石川会長をはじめ、丹波市 林市長や片山教育長、丹波警察署長等、市や県の関係機関から多数の来賓が出席される中、本校1年生の「園田 悠馬」さんが主役を務めました。悠馬さんが6年生の時に兵庫県交通安全協会主催の「交通安全ポスターコンクール」に応募した作品が最優秀作品に選ばれ、県知事賞を受賞したのです。聞けば、悠馬さんは小学校の1年生の時から毎年コンクールに応募し続け、今回の最優秀賞受賞につながったとのこと。毎年、図案やキャッチコピーを考えるのは想像以上に大変だったと思いますが、事故のない明るい社会になってほしい…という強い願いを込めて作品を制作し続けたそうです。

完成版ポスターや記念品の贈呈の後には、警察署員の服装に着替えた悠馬さんが「一日警察署長」に任命され、力強い決意表明をし、「ひょうご交通安全憲章」を読み上げました。屋外へ移動後は、一日署長の指揮により、パトカーや白バイ、市の広報車両やトラック等が、一斉に市内各地域へ広報・啓発に出発していきました。また、ゆめタウンに来店される方へ啓発グッズを手渡すなど、署長としての任務を果たしました。

秋の全国交通安全運動はこの後、9月30日まで続きます。事故のない明るい兵庫はあなたから…

